

## 平成23年三条市議会第1回定例会請願文書表

受理番号	第 13 号 の 1	受理年月日	平成23年3月7日
件 名	森林・林業活性化施策を求める請願		
紹介議員	熊倉 均君 島田 伸子君 岡田 竜一君 山田 富義君 野崎 正志君 武藤 元美君		
請 願 文			
<p><b>【請 願 理 由】</b></p> <p>地球温暖化が深刻な環境問題となる中で、二酸化炭素を吸収、固定する森林、木材に対する関心や期待はかつてなく高まっている。京都議定書で日本が約束した森林吸収源による二酸化炭素排出量の3.8%(1,300万炭素トン)削減目標を達成するためにも、天然生林や種の多様性をいかした適切な除間伐により里山を活性化し、空気や水などの環境保全、再生可能な森林づくりと木材生産の増加が求められている。</p> <p>しかし、2008年のリーマンショックを端緒とする世界的な経済不況によって、日本経済はかつてない深刻なデフレと長期不況から脱せられないでいる。もともと経営基盤の脆弱な森林・林業を取り巻く環境はかつてない危機的な状況となっている。</p> <p>このような厳しい状況の中、森林整備を着実に促進し、森林が持つ多面的な機能を維持する森林管理、木材生産など森林経営の安定と山村の活性を図っていくためには、森林・林業再生プランに基づいて50年先を見た国有林や民有林の長期展望を作り、施業の集約化や森林路網の整備などで利用間伐を進めつつ、国産材の振興により林業・木材産業及び山村・中山間地域経済を活性化するとともに、公的森林整備体制を確立することが緊要である。</p> <p>以上の趣旨から、次の事項を求める意見書を関係機関に提出して下さるよう請願いたします。</p> <p><b>【請 願 事 項】</b></p> <p>1 環境貢献に着目した住宅・土木用資材及び建築物への国産材利用の推進、木材関連エコポイント制度の拡充、公共建築物木材利用促進法に基づく木材の利用拡大、さらに再生可能エネルギーの全量買取り制度の実現などによる木質バイオマス利用促進対策の充実を図ること。</p>			

付託委員会

市民福祉常任委員会